

## ・海外感染症流行情報 2026 年 5 月

### (1) 全世界: COVID-19 の流行状況

5 月時点で COVID-19 の流行は世界的に収束しています (WHO COVID-19 dashboard 26-5-3)。ただし、シンガポールでは 5 月上旬になり患者数が増加傾向にあります (WHO 西太平洋 26-5-21)。ウイルスの種類は、BA.3.2 型がヨーロッパを中心に多くなっています (WHO COVID-19 dashboard 26-5-3) 。

なお、WHO は今年度のワクチンに用いる推奨株を発表し、昨年と同様に JN.1 系統の LP.8.1 型としました (WHO 26-5-16)。

### (2) 全世界: インフルエンザの流行状況

南半球は冬を迎えつつあり、アルゼンチン、パラグアイ、南アフリカなどでインフルエンザの患者数が増加しています (WHO Influenza 26-5-20)。南アジアのバングラデッシュでも、4 月から 5 月にかけてインフルエンザの流行が発生しており、A(H3)型が多く検出されています (WHO 南東アジア 26-5-19)。

### (3) アジア: アジア各地での Dengue 熱流行状況

東南アジアでは 5 月時点で Dengue 熱患者数の大きな増加はありませんが、ベトナムで昨年より患者数が増えています (WHO 西太平洋 26-5-14)。南アジアではスリランカで患者数の増加が始まっています (WHO 南東アジア 26-5-19)。アジア各地はこれから雨期を迎えるため、患者数の増加が予想されます。なお、南太平洋のニューカレドニアやサモアで、Dengue 熱の患者数が例年より多く報告されています (WHO 西太平洋 26-5-14)。

### (4) アフリカ: コンゴ民主共和国での Ebola 出血熱の流行

コンゴ民主共和国の北東部で4月中旬からエボラ出血熱の流行が発生しており、WHOは5月16日に「公衆衛生上の緊急事態」を宣言しました。5月21日までの患者数(疑いを含む)は750人近くにのぼっており、176人が死亡しました(WHO 26-5-21)。隣国のウガンダでも患者が2人確認されています。ウイルスの種類は比較的稀なブンディブギョ型で、ワクチンや治療薬は未開発です。今回は流行が確認されるまでに時間を要したことや、流行地域の治安が不安定であることから、制圧までには時間を要するとみられています。

#### **(5) 北米:カナダでA型肝炎の患者数が増加**

カナダ中部のマニトバ州で25年4月からA型肝炎の患者数が増加し、今年5月までに600人以上にのぼっています(ボストン大学 BEACON 26-5-12)。患者は同州北部に住む先住民が多いとのこと。

#### **(6) 南米:クルーズ船でのハンタウイルスの集団感染**

アルゼンチン南部のフエゴ島を出港した大西洋周遊のクルーズ船内で、ハンタウイルスの集団感染が発生しました(WHO 26-5-13)。最初の患者は4月6日に発症し、その後、船内でヒトからヒトへの感染が起きたとみられています。5月23日までに患者数(疑いを含む)は11人で、このうち3人が死亡しました(ヨーロッパ CDC 26-5-23)。ハンタウイルスはネズミなどのげっ歯類が保有しており、アメリカ大陸で流行しているウイルスは肺炎を起こします。通常はげっ歯類から感染しますが、今回集団感染を起こしたアンデス株は、稀にヒトからヒトに感染を起こすことが知られています。現在も乗船者などの健康監視が続けられています。